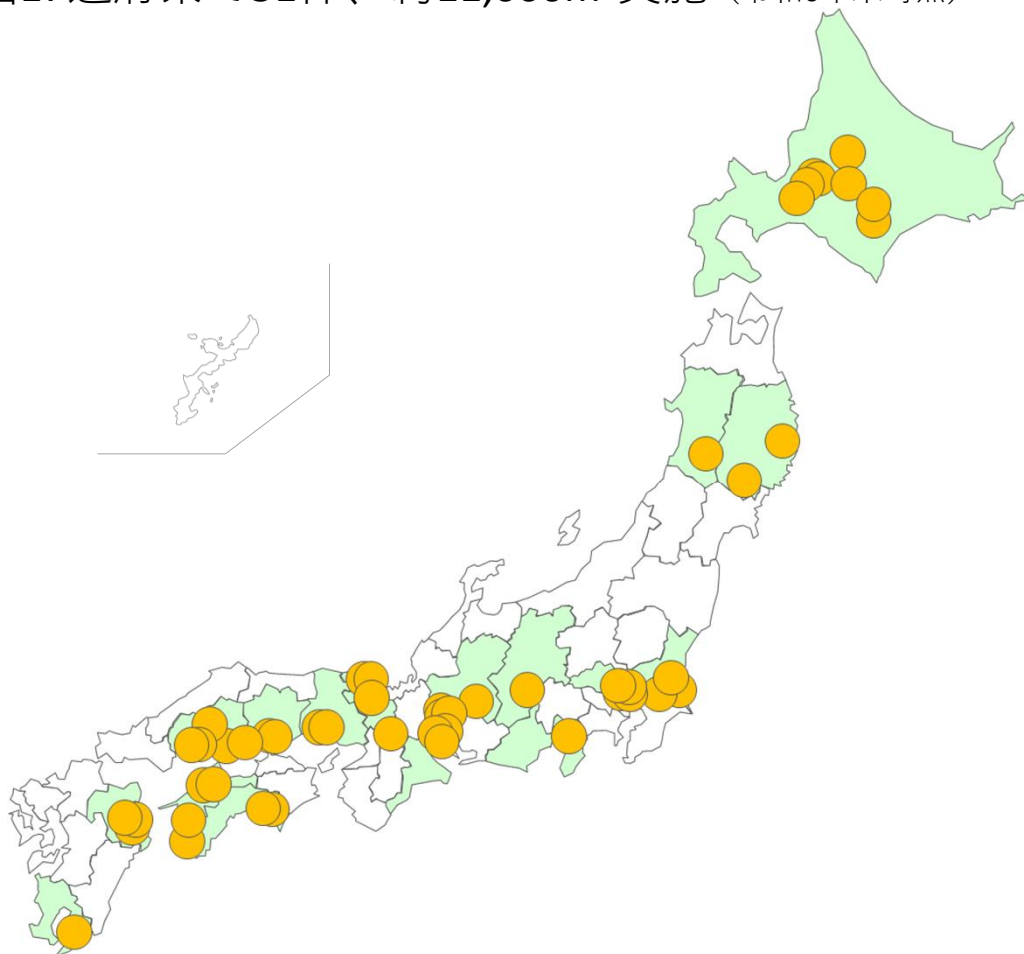


○低炭素型コンクリートの取り組みが広い地域に普及

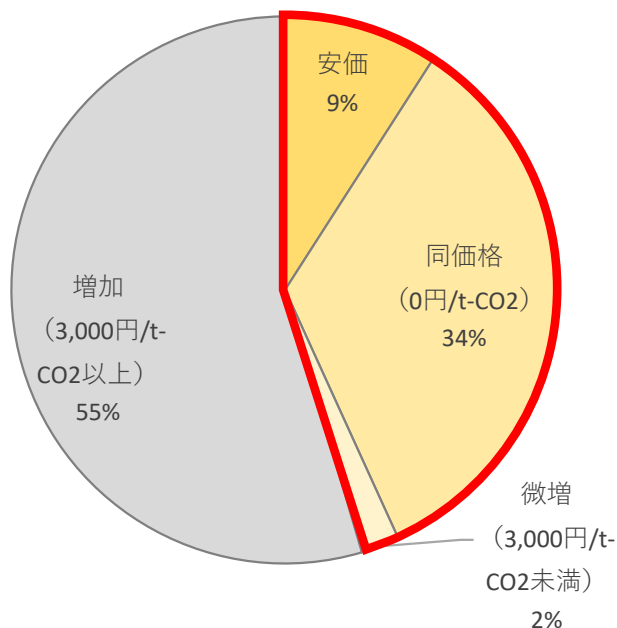
・全国17道府県で51件、約11,000m³実施（令和6年末時点）



○半数近くはCO₂排出削減に要する費用が市場価格※以下

従来品との価格比較

※J-クレジット平均販売価格
再エネ：3,246円/t-CO₂（2023年5月）



注) 工事1件で複数規格のコンクリートを使用しているもの、現在施工中につき価格未確定のものがあるため、データ数は工事の総件数（51件）とは異なる

○試行実績のほとんどが高炉スラグ微粉末置換のプレキャスト

- ・プレキャストが49件、現場打ちが2件
- ・高炉スラグ微粉末置換が50件、高炉スラグ微粉末とフライアッシュの混合置換が1件